

聖書箇所：マタイの福音書22章34~40節
「最も大切な戒め」

【1】 どの戒めが大切なのか

- ・パリサイ人の問い「どの戒めが一番重要ですか」(マタイ 22:36)とその動機
- ・イエスの回答
 - 『あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』(マタイ 22:37)…《申命記 6 章 5 節》
 - 『あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい』(マタイ 22:39)…《レビ記 19 章 18 節》
- ・二つの戒めの意味：聖書全体の総称

【2】 神を愛する者は隣人を愛する者

- ・パリサイ人たちの関心：戒めの優先順位の設定
- ・イエスの回答の意図：第一も第二も同様に大切
※共通の単語を用いる用法：イコールカテゴリー

▷神を愛するということは、隣人を愛することであり、隣人を愛することは神を愛することだからです(1ヨハネ 4:20~21)。

【3】 「愛する」とは

- ・「神を愛する」とは
 - 敬意と献身、そして従順をもって御声に聴き従い生きること
- ・「隣人を愛する」とは
 - 隣人が助けを必要としている時に相手の必要を満たしたいと願い起こす行動
※良きサマリア人/ジュネーブ条約

▷私たちが生きるこの時代は、私たちに「愛すべき対象」を選ぶことを求めます。しかし神が私たちに求めておられることは、全身全霊で神を愛し、神が私たちが愛されたように「隣人」を自分自身のように愛することなのです。

